



## クイック スタート ガイド



# Cisco Unity Express 8.0 ボイスメール システム Cisco Unity Express 8.0 Voice-Mail System

**【注意】** シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意 ([www.cisco.com/jp/go/safety\\_warning/](http://www.cisco.com/jp/go/safety_warning/)) をご確認ください。

本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

## ボイスメールボックスの設定 と言語の選択

今回が初めての Cisco Unity Express へのアクセスであり、PIN をお持ちでない場合は、自分の内線電話からコールする必要があります。

1. 内線または外線の番号をダイヤルして、Cisco Unity Express にコールします。
2. PIN の入力求められたときに PIN をお持ちの場合は、PIN を入力して # を押します。

録音名と個人用グリーティングを設定し、パスワードを変更するように求められます。終了するには、\* を押します。

発信者に名乗る録音名を作成するには、次の手順を実行します。

1. 名前が録音されていないことが指摘されます。名前を録音するには、1 を押します。
2. トーンが聞こえたら、姓名を吹き込みます。完了したら、# を押します。
3. 新たに録音した名前が再生されます。# を押してその名前を保存するか、1 を押して再録音します。

個人用グリーティングを録音するには、次の手順を実行します。

1. 標準グリーティング（「申し訳ありませんが、<extension xxxx>/<username> は、ただ今電話に出ることができません（Sorry, <extension xxxx>/<username> is not available）」）が再生されます。このグリーティングを保存するには、# を押します。
2. 新しい標準グリーティングを録音するには、1 を押します。グリーティングを吹き込みます。完了したら、# を押します。
3. 新たに録音したグリーティングが再生されます。このグリーティングを確認し、続行するには、# を押します。再録音するには、1 を押します。

パスワードを変更するには、次の手順を実行します。

1. 新規のパスワード（3桁以上）を入力します。完了したら、# を押します。

2. 新規のパスワードを再入力し、# を押します。

別の使用可能な言語に変更するには、次の手順を実行します。

1. 4（セットアップ オプション）を選択してから、4（言語オプション）を選択します。

## 電話機からの Cisco Unity Express へのアクセス

Cisco Unity Express ボイスメール システムの電話番号をダイヤルします。

- PIN の入力を求められた場合は、PIN を入力して # を押します。  
注：他のユーザの電話機から発信している場合は、\* を押して自分の ID（通常は内線）を入力して # を押す必要があります。次に、PIN を入力して # をもう一度押します。
- ID（通常は内線）の入力を求められた場合は、ID を入力して # を押します。次に、PIN を入力して # をもう一度押します。

## コンピュータからの Cisco Unity Express へのアクセス

1. Microsoft Internet Explorer を起動します。
2. Cisco Unity Express サーバのアドレスを入力します。このアドレスは http:// または https:// で始まり、サーバのホスト名または IP アドレスが含まれています。
3. ユーザ ID およびパスワードを使用して、アプリケーションにログインします。メールボックス設定の変更、パスワードの変更、同報リストの変更、ユーザ プロファイルの変更、およびボイスメール通知の設定（通知が有効の場合）を実行できます。

## メッセージの再生

「電話機からの Cisco Unity Express へのアクセス」の手順を実行して、メインのボイスメール メニューにアクセスします。

- 1 を押して、新規メッセージを再生します。
- 3 を押して過去のメッセージを再生してから、次の手順を実行します。
  - 1 を押して、保存済みのメッセージを再生します。
  - 2 を押して、削除済みのメッセージを再生します。

メッセージの要約または再生中には、次の番号を押すことができます。

- 1 メッセージの要約または再生の再開

- 2 メッセージの保存

- 3 メッセージの削除
- 4 メッセージへの返信
- 44 メッセージ送信者に対するライブ返信の開始
- 5 メッセージの転送
- 6 メッセージの新規保存
- 7 3秒前に戻る、または（一時停止の場合は）3秒前に戻って再生を続ける
- 8 メッセージを一時停止する、または（一時停止の場合は）再生を続ける
- 9 3秒先に進む、または（一時停止の場合は）3秒先に進んで再生を続ける

# 要約またはメッセージのスキップ

注：FAX は印刷できます。『Cisco Unity Express Voice-Mail User Guide』を参照してください。

## メッセージの送信

1. 「電話機からの Cisco Unity Express へのアクセス」の手順を実行して、メインのボイスメール メニューにアクセスします。
2. 2 を押して、メッセージを送信します。
3. 名前メッセージの宛先を指定する（デフォルト）か、# # を押して名前による宛先指定を番号（内線または同報リスト）による宛先指定に切り替えます。リモート ロケーションの内線については、内線番号の前にロケーション ID を入力します。# を押して、選択項目を確認します。1 を押して、別の名前を追加するか、次のステップに進みます。



シスコシステムズ合同会社  
〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー  
<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター  
0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS 含む）  
電話受付時間：平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00  
<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

Cisco and the Cisco Logo are trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the U.S. and other countries. A listing of Cisco's trademarks can be found at [www.cisco.com/go/trademarks](http://www.cisco.com/go/trademarks). Third party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1005R)

© 2010 Cisco Systems, Inc.  
All rights reserved.

Copyright © 2010-2011, シスコシステムズ合同会社.  
All rights reserved.

管理者がアクティブにしている場合は、名前でメッセージの宛先を指定する際にグローバルディレクトリでユーザ名を検索できます。**9** を押します。

- #** を押して録音を開始し、**#** を押して録音を停止します。

**注**：メッセージの録音後またはメッセージオプションの選択前の任意の時点で受話器を置いても、メッセージの宛先を既に指定していれば、メッセージは**送信されています**。送信をキャンセルするには、**\*** を押して前のメニューに戻ります。さもなければステップ 6 に進みます。

- 1** を押して追加メッセージのオプションを選択し、メッセージの宛先を指定します（既に指定していない場合）。さもなければ次のステップに進みます。
- #** を押して送信します。
- 管理者がアクティブにしている場合は、**1** を押して同じメールボックスに別のメッセージを残すか、**2** を押して別のメールボックスにメッセージを残します。

## 常時使用可能

- ヘルプにアクセスするには、**0** を押します。
- キャンセル、終了、バックアップを行うには、**\*** を押します。
- スキップ / 先に進む、宛先の指定を完了する / 確認する、変更項目を確認する、メッセージを送信する、録音を開始 / 停止するには、**#** を押します。

## 詳細情報

次の URL で『*Cisco Unity Express 7.0Voice-Mail User Guide for Advanced Features*』を参照してください。

[http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps5520/products\\_user\\_guide\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps5520/products_user_guide_list.html)

**常時使用可能**

- # スキップ/前に進む、宛先の指定の完了/確認、変更内容の確認、メッセージの送信、録音の開始/停止
- 0 ヘルプ
- \* キャンセル、終了、またはバックアップ

**メッセージの宛先を指定する手順**

名前を1文字ずつ入力し、#を押して一致する名前を選択します。または、##を押して内線で入力してから、#を押します。  
\*を押して選択項目をキャンセルするか、#を押して選択項目を確認します。1を押して名前を追加するか、##を押して録音を開始します。

**メッセージの取得**

**再生中または再生後**

- 1 再開
- 2 保存
- 3 削除
- 4 返信 (および録音の開始)
- 4 1 録音/再生の停止
- 4 3 録音の削除/再開
- 4 # 録音の停止
- 4 # 1 2 緊急のマークを付ける
- 4 # 1 3 プライベートのマークを付ける
- 4 # # 送信 (「返信の録音後」を参照)
- 44 ライブ返信
- 5 オプション録音の早送り
- 5 1 オプション録音/再生の停止
- 5 3 オプション録音の削除
- 5 # オプション録音の停止
- 5 # 1 1 プライベートのマークを付ける
- 5 # 1 2 緊急のマークを付ける
- 5 # # オプション録音の送信
- 6 名前を付けて保存
- 9 メッセージプロパティ

**1 新規**  
**3 1 保存済み**  
**3 2 削除済み**

**再生中のみ**

- 7 3秒前に戻る
- 8 メッセージの一時停止
- 8 7 3秒前から再開
- 8 8 再開
- 8 9 3秒後から再開
- 9 3秒先に進む
- # メッセージの要約のスキップ

選択したFAXについて、8を押して印刷します。

**返信の録音後**

- # 送信
- 1 1 宛先の変更
- 1 2 録音の変更
- 1 3 特殊な送信オプション
- 1 4 メッセージの確認
- 1 # 送信
- 1 \* キャンセル

**メッセージの送信**

**非加入者へのメールの送信**  
送信 (2) を選択してから、#4を押します。

宛先を入力してから、メッセージを録音します。  
**録音中**

- 1 録音の停止と再生
- 3 録音の削除/再開
- # 録音の停止
- # \* メッセージのキャンセル
- # # メッセージの送信
- # 1 メッセージオプション (上記「返信の録音後」を参照)
- # 1 # 1 プライベートのマークを付ける
- # 1 # 2 緊急のマークを付ける

**2 送信**

**宛先の指定**

- 1 宛先の変更
- 1 1 宛先の追加
- 1 2 すべてのメッセージの再生
- 1 3 宛先の削除
- 1 # 送信
- 1 \* キャンセル
- 2 録音の変更
- 3 送信タイプの変更
- 3 1 緊急のマークを付ける
- 3 3 プライベートのマークを付ける
- 3 4 将来のメッセージの送信
- 4 メッセージの確認
- 4 1 録音の再生
- 4 3 再録音
- 4 # 送信
- 4 # 1 プライベートのマークを付ける
- 4 # 2 緊急のマークを付ける
- 4 \* メッセージオプションに戻る

**設定の変更**

- 1 グリーティング
- 1 1 グリーティングの録音
- 1 2 オプショングリーティングのオン/オフ
- 1 3 グリーティングの編集
- 1 3 1 標準グリーティングの編集
- 1 3 2 オプショングリーティングの編集
- 1 4 すべてのグリーティングの再生
- 2 メッセージ設定
- 2 1 メッセージ通知の設定
- 2 1 5 通知転送
- 2 4 同報リスト
- 3 個人用設定
- 3 1 パスワードの変更
- 3 2 録音名の変更
- 4 言語オプション (使用可能な場合)

**4 セットアップオプション**

**9 共用メールボックス**

まず、リストからメールボックスを選択します。  
次のいずれかを選択します。

- 1 新規メッセージの確認
- 2 メッセージの送信
- 3 過去のメッセージの確認
- 4 セットアップオプションへのアクセス